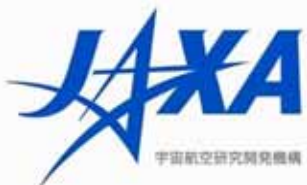




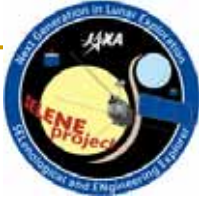
月周回衛星かぐや (SELENE) の打上げ準備状況について



月周回軌道中のコンフィギュレーション



平成19年9月5日
宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究本部
SELENEプロジェクトチーム
教授 佐々木 進



かぐや (SELENE) 作業状況 (1 / 2)

- 極性が逆付けされたタンタルコンデンサーを交換し、プリント基板レベル、コンポーネントレベル、および子衛星 (リレー衛星及びVRAD衛星) としての動作確認を完了した。
- 子衛星 (リレー衛星及びVRAD¹衛星) を主衛星に搭載して動作確認を完了した。
- タンタルコンデンサーの誤実装処置後、衛星点検、最終外観検査を行った後、PAF²結合、フェアリング収納を実施した。
- 今後の予定は以下のとおり。
 - 最終衛星点検: 9月6日
 - 打上げ: 9月13日

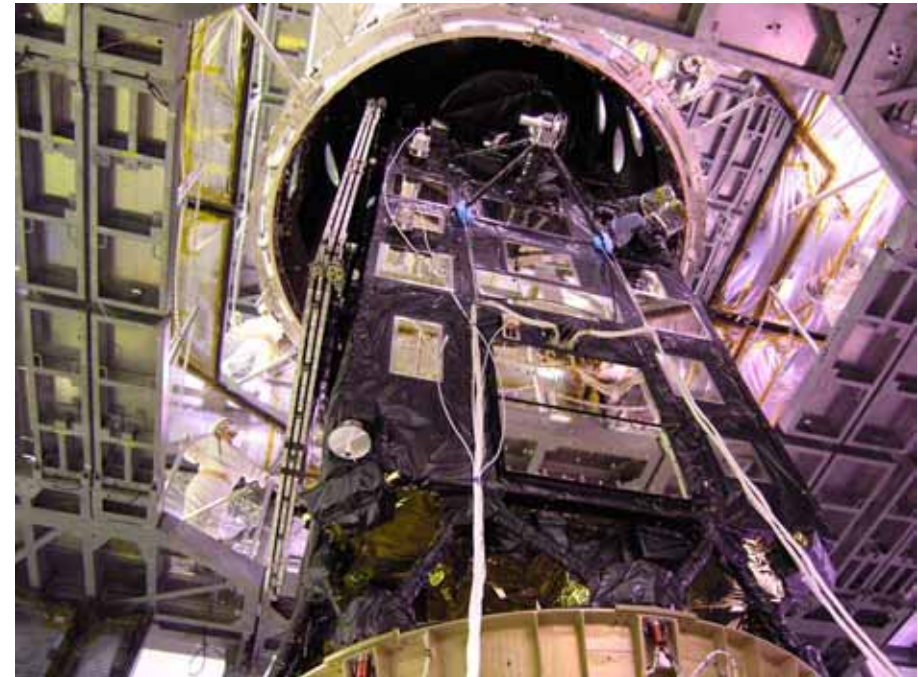
1 VRAD: VLBI RADio source (衛星電波源)

2 PAF: Payload Attach Fitting (衛星結合部)

かぐや (SELENE) 作業状況 (2 / 2)



PAF結合作業



フェアリング収納作業